

京都市敬老乗車証に関するアンケート調査  
(敬老乗車証利用実態調査)

報 告 書

平成 24 年 12 月



社団法人 **システム科学研究所**

# 目 次

1 業務概要	1
(1) 業務の背景（高齢者福祉施策を取り巻く状況）	1
(2) 調査目的	2
(3) 調査内容	2
2 調査結果	7
(1) 回収数	7
(2) 集計結果	8
(3) 自由記述	20

# 1 業務概要

## (1) 業務の背景（高齢者福祉施策を取り巻く状況）

---

京都市における高齢化の状況は、総人口は横ばい傾向にあるのに対して、65歳以上の高齢者人口は増加し続けており、高齢化率（総人口に占める65歳以上人口の割合）についても平成24年は24.1%と、平成17年より4.2ポイント増加している。この傾向は将来さらに進行することが予想され、平成25年度には高齢化率は25%を超え、4人に1人が高齢者になると予測される。このように、本格的な少子化時代、人口減少社会の到来により、限られた生産年齢人口で多くの高齢者を社会全体で支えていく必要がある。

このような中、これまで社会を支えてこられた高齢者の方々に対して敬意を表するとともに、いきいきとした人生を送ってもらうため、様々な高齢者福祉施策が実施されており、その1つに「敬老乗車証」制度がある。本制度は、高齢者の社会参加を支援し、もって高齢者の福祉の増進に寄与することを目的として創設されているものである。

本制度は高齢者の方々の社会参加を促進するという観点から大変有意義な制度である。しかし、高齢化社会の進展に伴い本制度の対象者が増えることが予想される中、将来にわたって持続可能な制度を検討していくことが必要になっている。

このため、将来にわたって持続可能な制度を検討していく中で、現在の敬老乗車証の使われ方を定量的に把握するとともに、制度維持に関する課題を抽出し、将来予測等も踏まえて持続可能な制度設計のあり方を模索するために必要な資料として本業務を実施する。

## (2) 調査目的

本業務は、上記背景を鑑み、以下の項目を調査することを目的とする。

- 敬老乗車証のご利用実態（特に利用回数と利用社局）を定量的に把握すること。

## (3) 調査内容

本調査で盛り込む事項は以下のとおりである。

調査項目	調査する目的
性別・年齢	個人属性（性別、年齢による利用強度の違いを明らかにするため）
お住まいの学区	地域特性による利用回数及び利用交通機関の違いを把握するために調査。
ご利用バス停・駅 交通機関ごとの 敬老乗車証 利用回数	調査において指定した3ないし4日間におけるご利用回数を把握します。
ご利用区間	ご利用区間相当運賃額の算定のためにお聞きします。
主なご利用目的	外出目的により、敬老乗車証の使われ方を把握します。
自由意見	敬老乗車証について自由に意見を伺い、今後の施策運営の参考とします。

上記のうち、「ご利用回数」については、3～4日間のご利用動向を書いて頂く方式とした。この理由としては、1日だけの調査では、その日たまたまご利用がなかったりする場合に調査精度を担保できない点、逆に7日間等長期間の調査では回答者に多大な負担をかけることになることを勘案して、3～4日程度が適切と考えた。



表面から続きます。

**問6 あなたのお住まいの最寄りのバス停及び地下鉄駅をお書きください。**

ご自宅最寄りのバス停名（ ）バス停

(敬老乗車証で地下鉄をご利用の場合のみ) 地下鉄の駅名（ ）駅

**問7 あなたがよく乗車される区間のバス停及び地下鉄駅をお書きください。**

( ) 駅・バス停 から ( ) 駅・バス停まで

**問8 あなたが敬老乗車証をご利用される主な目的をお選びください。**

1. 買物 2. 通院 3. 余暇活動 4. 観光 5. 仕事 6. その他 ( )

**問9 京都市の敬老乗車証制度について、ご自由にあなたのご意見をお書きください。**



ご協力ありがとうございました。同封した返信用封筒に入れ、10月3日(水)までにポストに投函してください。

図 1-2 調査票(市営) 裏面

# 京都市敬老乗車証に関するアンケート調査

京都市保健福祉局

問1 あなたの年齢について、以下のうち当てはまるもの1つに○をお付けください。

1. 70～75歳
2. 76～80歳
3. 81～85歳
4. 86～90歳
5. 91歳以上

問2 あなたの性別について、以下のどちらか1つに○をお付けください。

1. 男性
2. 女性

問3 あなたのお住まいの学区をお書きください。なお、所属学区をご存知ない場合のみ、ご自宅のご住所(番地は不要です。)をお書きください。

学区名 ( ) 学区

お住まいの学区をご存じない場合のみ⇒ご住所 ( 区 町)

問4 あなたが「敬老乗車証」でよくご利用される交通機関について、以下の項目に○をお付けください。(複数回答可)

1. 市バス
2. 地下鉄
3. 市バス・地下鉄以外の交通機関(複数ある場合は、全てに○をお付けください。)
  - ①京都バス
  - ②京阪バス
  - ③醍醐コミュニティバス
  - ④京北ふるさとバス
  - ⑤西日本JRバス
  - ⑥阪急バス
  - ⑦京阪京都交通バス
  - ⑧京阪宇治バス
  - ⑨京阪シティバス
  - ⑩近鉄バス
  - ⑪雲ヶ畑自治振興会が運行するヤサカ自動車

問5 9月20日(木)～22日(土)の3日間に、「敬老乗車証」を使ってご乗車になった行動について、以下の項目に○をお付けください。乗車回数については、往復利用された場合は、「2回」と数えてください。(12回以上ご乗車の場合、乗車回数をご記入ください。)

乗車された日	それぞれの交通機関ごとに、3日間の乗車回数に○をお付け下さい。 (利用されなかった方は「利用していない」に○をお付け下さい)	
9月20日(木) ～ 9月22日(土) の3日間	市バスの 乗車回数	①1回 ②2回 ③3回 ④4回 ⑤5回 ⑥6回 ⑦7回 ⑧8回 ⑨9回 ⑩10回 ⑪11回 ⑫12回以上 ( )回 ⑬利用していない
	地下鉄の 乗車回数	①1回 ②2回 ③3回 ④4回 ⑤5回 ⑥6回 ⑦7回 ⑧8回 ⑨9回 ⑩10回 ⑪11回 ⑫12回以上 ( )回 ⑬利用していない
	市バス・地下鉄以外 の交通機関の 乗車回数	①1回 ②2回 ③3回 ④4回 ⑤5回 ⑥6回 ⑦7回 ⑧8回 ⑨9回 ⑩10回 ⑪11回 ⑫12回以上 ( )回 ⑬利用していない

裏面に続きます。

図 2-1 調査票(民営)表面

表面から続きます。

**問6 あなたのお住まいの最寄りのバス停及び地下鉄駅をお書きください。**

ご自宅最寄りのバス停名（ ）バス停

(敬老乗車証で地下鉄をご利用の場合のみ) 地下鉄の駅名（ ）駅

**問7 あなたがよく乗車される区間のバス停及び地下鉄駅をお書きください。**

( ) 駅・バス停 から ( ) 駅・バス停まで

**問8 あなたが敬老乗車証をご利用される主な目的をお選びください。**

1. 買物 2. 通院 3. 余暇活動 4. 観光 5. 仕事 6. その他 ( )

**問9 京都市の敬老乗車証制度について、ご自由にあなたのご意見をお書きください。**

( )

ご協力ありがとうございました。同封した返信用封筒に入れ、10月3日(水)までにポストに投函してください。

図 2-1 調査票(民営)裏面

## 2 調査結果

### (1) 回収数

表 回収数及び回収率

種別	配布数	回収数	回収率
市営調査票	6,094	4,227	69.4%
民営調査票	900	537	60.0%
小計	6,994	4,764	68.1%

回収率は、市営調査票で 69.4%、民営調査票で 60.0%、合計 68.1%となり、関心の高さが現れた。

表 参考：敬老乗車証実態調査期間中の天気等

	日	月	火	水	木	金	土
調査日					9月20日	9月21日	9月22日
最高気温 (°C)					29.7	30.2	30.1
最低気温 (°C)					22.1	20.8	20.6
午前					曇り	晴れ	晴れ
午後					曇り	晴れ	曇り
調査日	9月23日	9月24日	9月25日	9月26日			
最高気温 (°C)	23.1	27.7	29.3	29.3			
最低気温 (°C)	18.8	17.7	17.5	17.6			
午前	雨	曇り	晴れ	晴れ			
午後	曇り	曇り	晴れ	晴れ			

## (2) 集計結果

### 問1 あなたの年齢について、以下のうち当てはまるもの1つに○をお付けください。

1. 70～75歳 2. 76～80歳 3. 81～85歳 4. 86～90歳 5. 91歳以上

#### ①全体（市営＋民営）

「年齢」については、「70～75歳」が1901件で39.9%と最も多く、次いで「76～80歳」が1,479件で31.0%と続いている。

問1 年齢

	(件)	(%)	
1. 70～75歳	1901	39.9	
2. 76～80歳	1479	31.0	
3. 81～85歳	933	19.6	
4. 86～90歳	366	7.7	
5. 91歳以上	69	1.4	
不明・無回答	16	0.3	
回答者総数	4764	100.0	

#### ②調査票種別

調査票種別にみると、市営調査票では「70～75歳」が40.5%、「76～80歳」が30.0%、「81～85歳」が20.0%であるのに対し、「民営調査票」では「70～75歳」が35.2%、「76～80歳」が38.9%、「81～85歳」が16.0%となっている。

調査票種 × 問1 年齢

	(件)	(%)	
1. 市営調査票	4227	88.7	
2. 民営調査票	537	11.3	
不明・無回答	0	0.0	
回答者総数	4764	100.0	



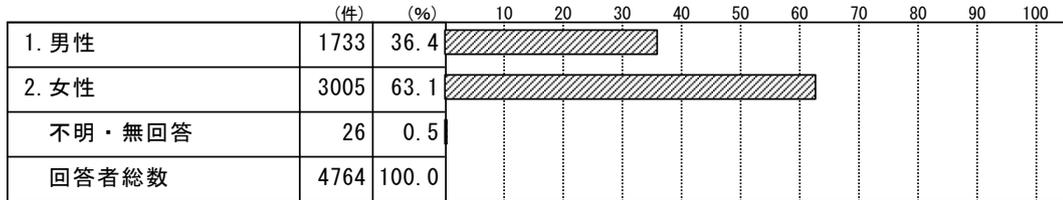
**問2 あなたの性別について、以下のどちらか1つに○をお付けください。**

1. 男性    2. 女性

**①全体（市営＋民営）**

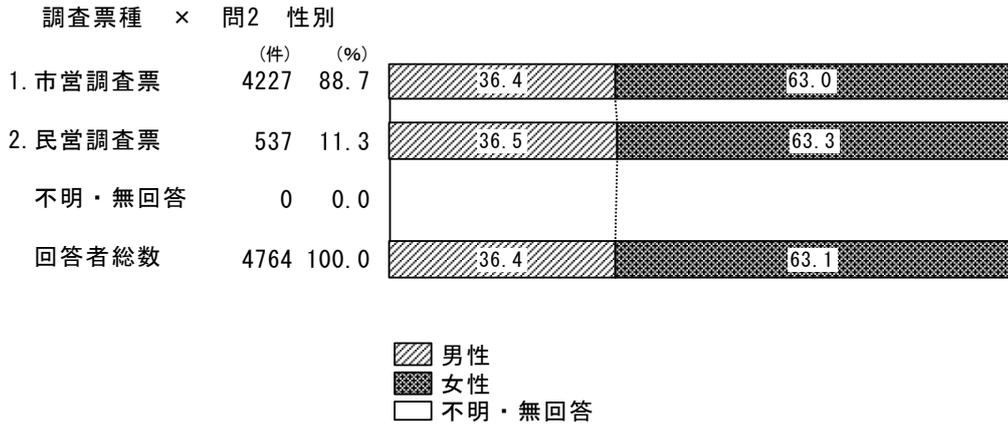
「性別」では、「女性」が3,005件で63.1%、「男性」が1,733件で36.4%となっており、女性の比率が高くなっている。

問2 性別



**②調査票種別**

調査票種別では、性別の違いはあまりみられない。



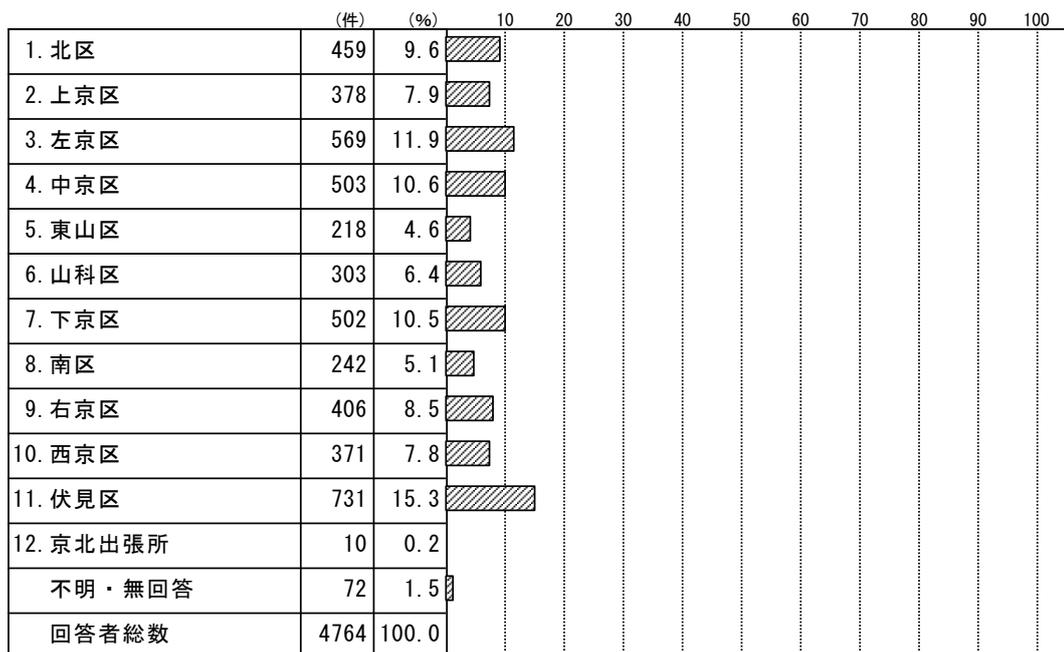
**問3 あなたのお住まいの学区をお書きください。なお、所属学区をご存知ない場合のみ、ご自宅のご住所(番地は不要です。)をお書きください。**

学区名 ( ) 学区  
お住まいの学区をご存じない場合のみ⇒ご住所 ( 区 町)

**①全体（市営＋民営）**

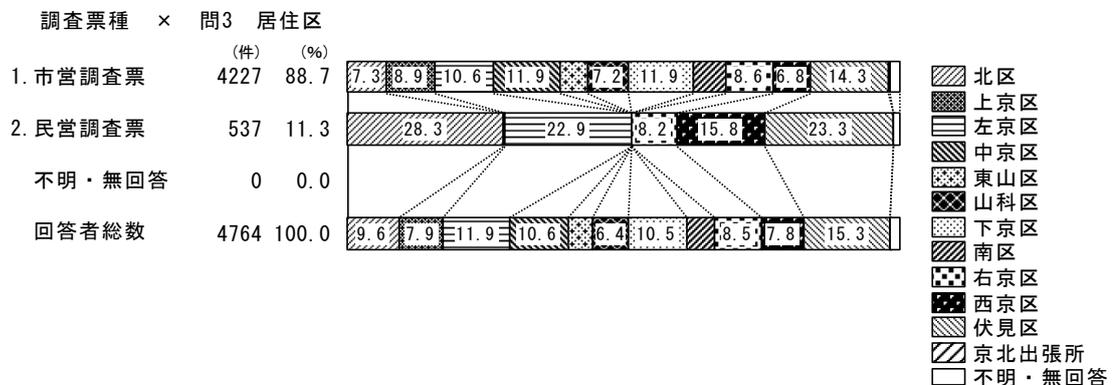
「居住区」については、全体的に各区に分散している様子がうかがえる。比率の高い行政区は、「伏見区」が731件で15.3%、次いで「左京区」が569件で11.9%、さらに「中京区」が503件で10.6%と続いている。

問3 居住区



**②調査票種別**

調査票種別では、「市営調査票」の場合、各行政区に分散しているが、「民営調査票」の場合は、北区、左京区、伏見区の比率が高くなっている。



**問4 あなたが「敬老乗車証」でよくご利用される交通機関について、以下の項目に○をお付けください。(複数回答可)**

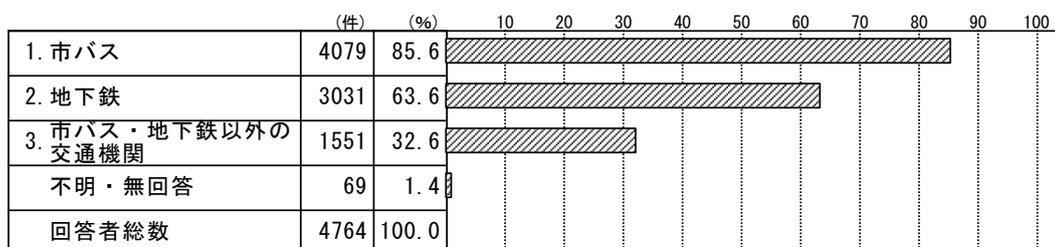
1. 市バス
2. 地下鉄
3. 市バス・地下鉄以外の交通機関 (複数ある場合は、全てに○をお付けください。)
  - ①京都バス ②京阪バス ③醍醐コミュニティバス ④京北ふるさとバス
  - ⑤西日本 JR バス ⑥阪急バス ⑦京阪京都交通バス ⑧京阪宇治バス ⑨京阪シティバス
  - ⑩近鉄バス ⑪雲ヶ畑自治会が運行するヤサカ自動車

※「3. 市バス・地下鉄以外の交通機関」の選択番号についての留意事項  
 ・「市営バス調査票」では①～④の回答番号を、「民営バス調査票」では①～⑪を掲載した。

**①全体 (市営+民営)**

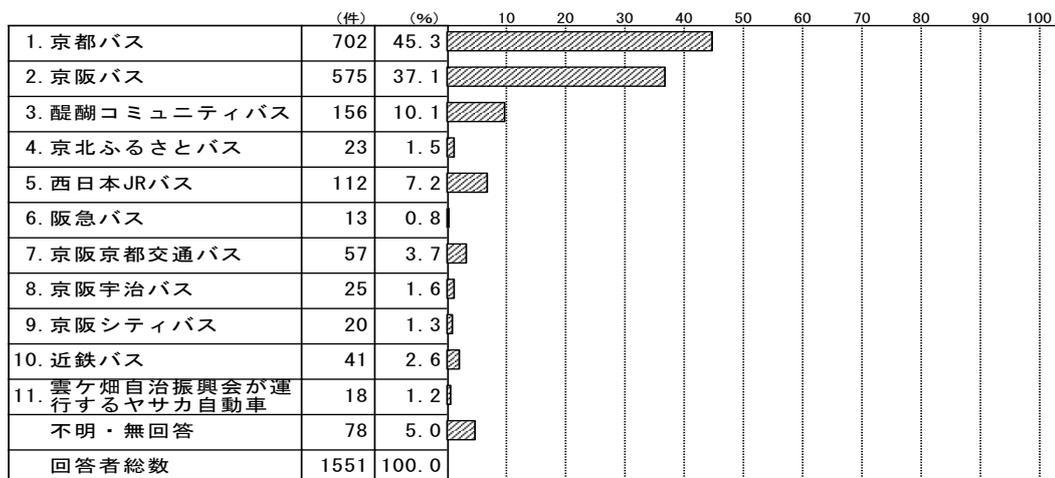
「あなたが「敬老乗車証」でよくご利用される交通機関」(複数回答)では、「市バス」が4,079件で85.6%と最も多く、次いで「地下鉄」が3,031件で63.6%、「市バス・地下鉄以外の交通機関」が1,551件で32.6%と続いている。

問4 あなたが「敬老乗車証」でよくご利用される交通機関



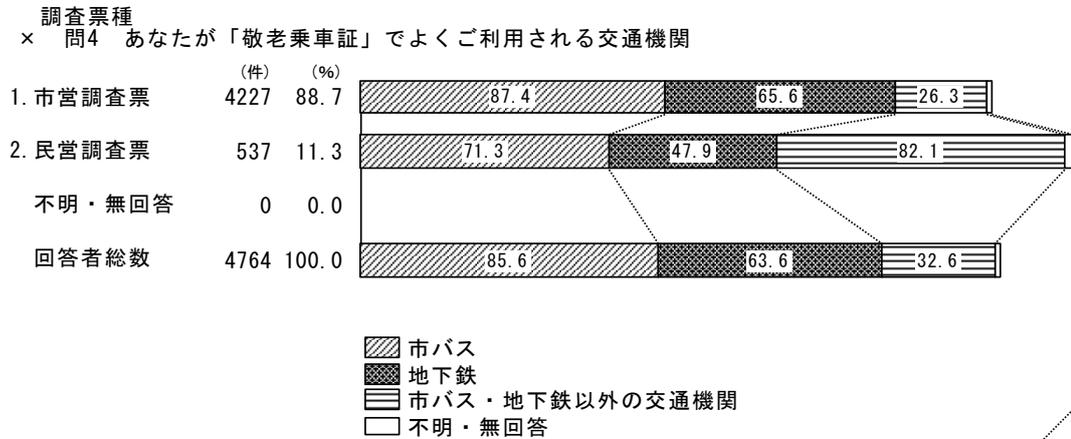
「市バス・地下鉄以外の交通機関」(複数回答)については、「京都バス」が702件で45.3%で最も多く、次いで「京阪バス」が575件で37.1%となっておりこの両者の比率が高い。また、「醍醐コミュニティバス」は156件で10.1%、「西日本 JR バス」は112件で7.2%と続いている。

問4副問 市バス・地下鉄以外の交通機関

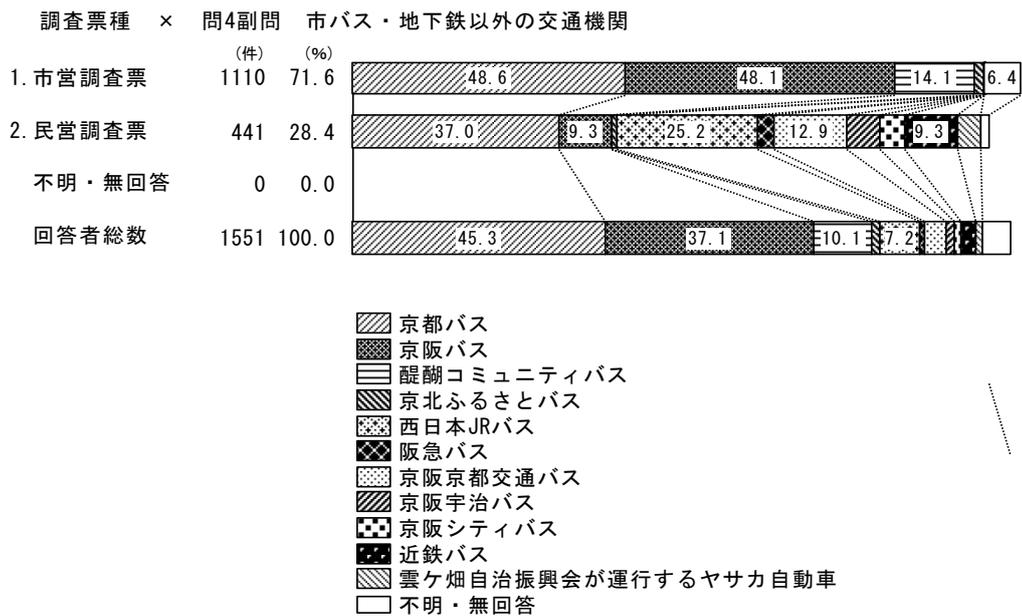


## ②調査票種別

調査票種別では、「市営調査票」では、市営バスの利用率が高いが、「民営調査票」では、市バス・地下鉄以外の利用率が高くなっている。



「市営調査票」の場合は、京都バス、京阪バスの利用の比率が高くなっているが、「民営調査票」の場合、京都バス、西日本 JR バスの比率が高くなっている。



問5 9月20日(木)~22日(土)の3日間に、「敬老乗車証」を使ってご乗車になった行動について、以下の項目に○をお付けください。乗車回数については、往復利用された場合は、「2回」と数えてください。(12回以上ご乗車の場合、乗車回数をご記入ください。)

乗車された日	それぞれの交通機関ごとに、3日間の乗車回数に○をお付け下さい。 (利用されなかった方は「利用していない」に○をお付け下さい)	
9月20日(木) ~ 9月22日(土) の3日間	市バスの乗車回数	①1回 ②2回 ③3回 ④4回 ⑤5回 ⑥6回 ⑦7回 ⑧8回 ⑨9回 ⑩10回 ⑪11回 ⑫12回以上 ( )回 ⑬利用していない
	地下鉄の乗車回数	①1回 ②2回 ③3回 ④4回 ⑤5回 ⑥6回 ⑦7回 ⑧8回 ⑨9回 ⑩10回 ⑪11回 ⑫12回以上 ( )回 ⑬利用していない
	市バス・地下鉄以外の交通機関の乗車回数	①1回 ②2回 ③3回 ④4回 ⑤5回 ⑥6回 ⑦7回 ⑧8回 ⑨9回 ⑩10回 ⑪11回 ⑫12回以上 ( )回 ⑬利用していない

※調査日は、「20日(木)~22日(土)の3日間」「23日(日)~26日(水)」の2種類。

### ①全体(市営+民営)

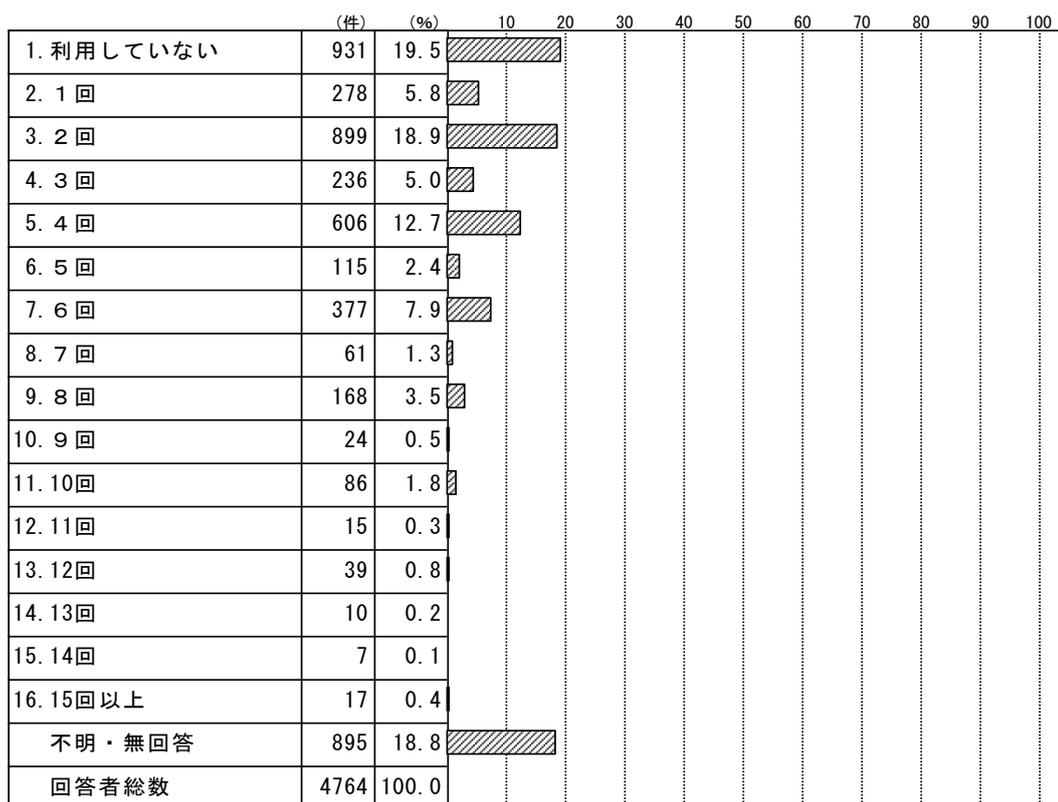
「調査日」では、「9月20日~22日」が2,462件で51.7%、「9月23日~26日」が2,294件で48.2%となっている。

問5 調査日

	(件)	(%)	
1. 9月20日~22日	2462	51.7	
2. 9月23日~26日	2294	48.2	
不明・無回答	8	0.2	
回答者総数	4764	100.0	

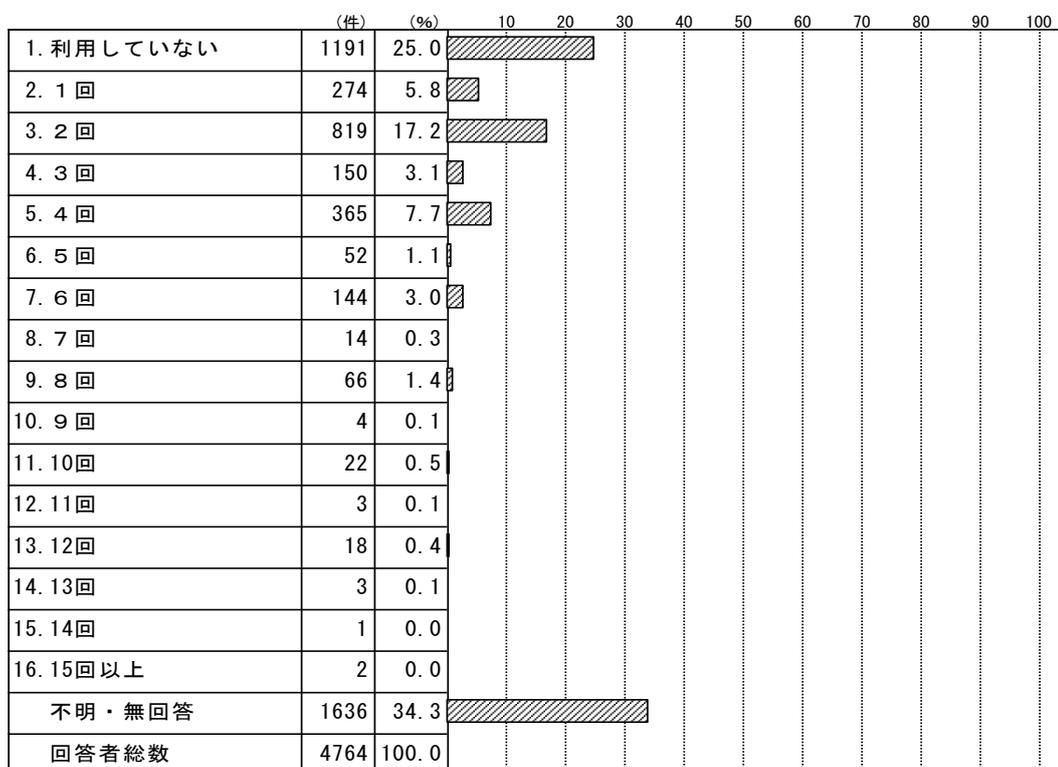
「市バスの乗車回数」については、「利用していない」が931件で19.5%と最も多く、次いで「2回」が899件で18.9%、さらに「4回」が606件で12.7%と続いている。

問5-1 市バスの乗車回数



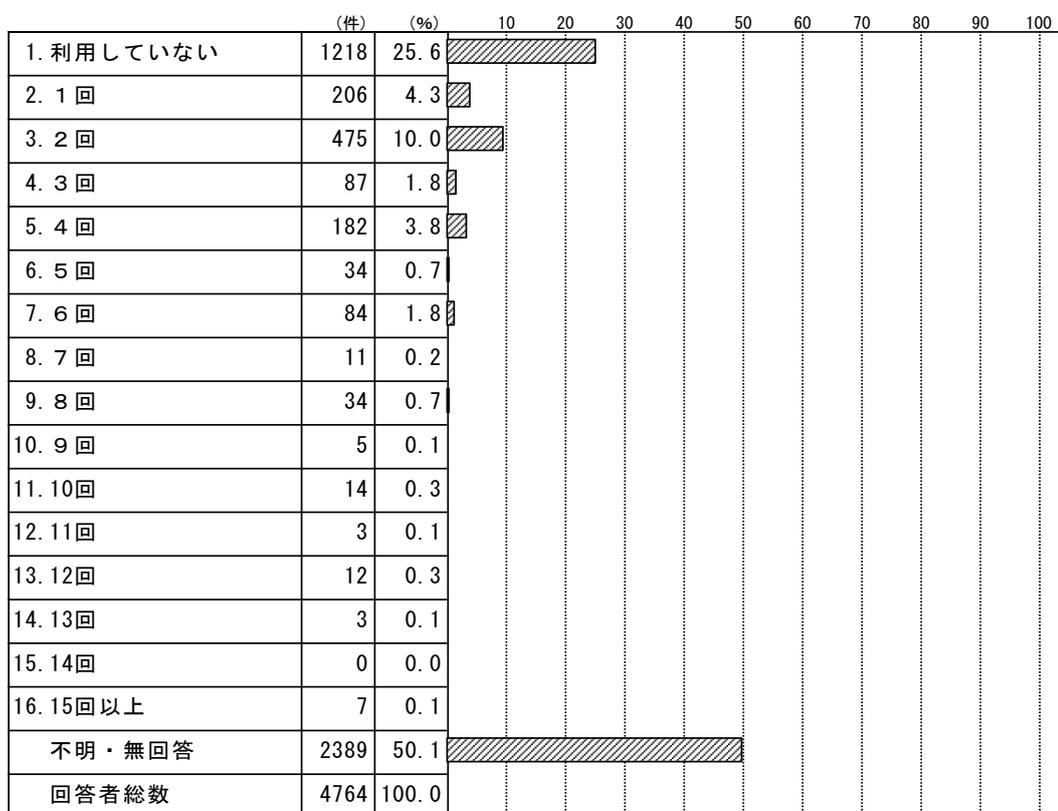
「地下鉄の乗車回数」については、「利用していない」が1,191件で25.0%と最も多く、次いで「2回」が819件で17.2%、さらに「4回」が365件で7.7%と続いている。

問5-2 地下鉄の乗車回数



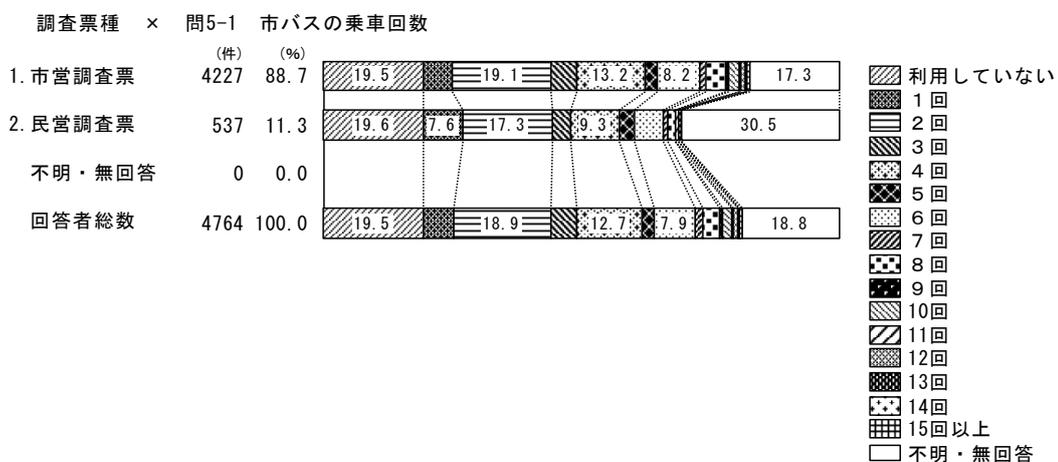
「市バス・地下鉄以外の乗車回数」については、「利用していない」が1,218件で25.6%と最も多く、次いで「2回」が475件で10.0%、さらに「1回」が206件で4.3%と続いている。

問5-3 市バス・地下鉄以外の乗車回数

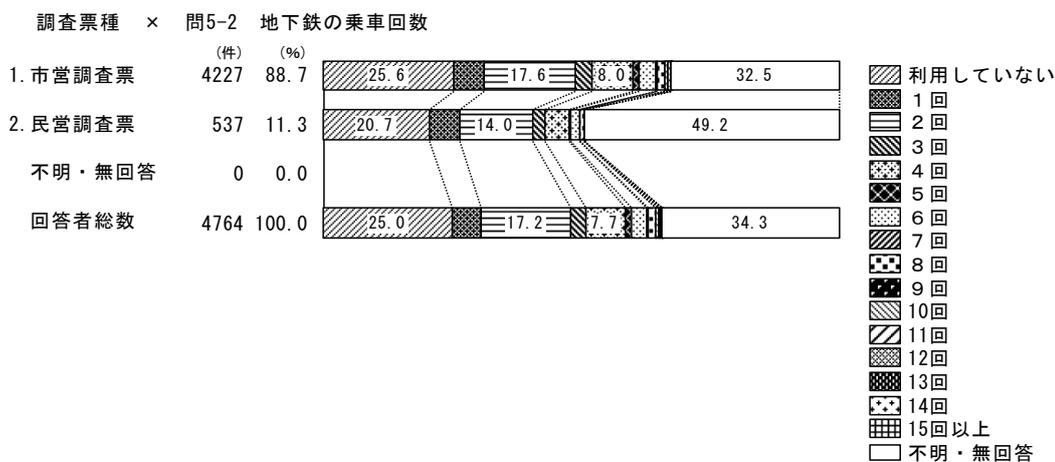


## ②調査票種別

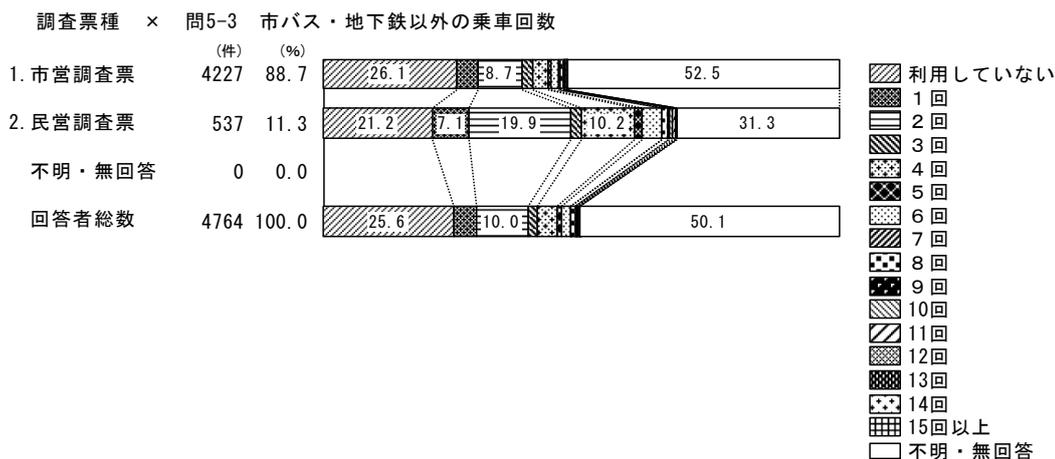
「市営調査票」と「民営調査票」では、おおむね1~3回程度の利用は大きな違いはみられないが、4回以上乗車回数は「市営調査票」の方が高くなっている。



「民営調査票」では、「不明・無回答」の比率が高くなっている。それ以外の構成比は「市営調査票」、「民営調査票」で余り傾向が変わらない。



「市営調査票」では、「不明・無回答」の比率が高くなっている。「民営調査票」の場合は、「市営調査票」と比べて2回の比率が高くなっている。



**問6 あなたのお住まいの最寄りのバス停及び地下鉄駅をお書きください。**

ご自宅最寄りのバス停名（ ）バス停  
 （敬老乗車証で地下鉄をご利用の場合のみ）地下鉄の駅名（ ）駅

**①全体（市営＋民営）**

居住地の最寄りの「バス停名」と「地下鉄駅名」の上位回答は以下の通りである。

最寄りのバス停名	件数
丸太町	35
二条駅前	33
烏丸五条	29
四条堀川	29
四条大宮	27
四条高倉	27
七条大宮	26
四条河原町	26
河原町丸太町	25
四条西洞院	24
小野郷	23
河原町松原	23
烏丸松原	23
河原町五条	23
河原町正面	22
堀川今出川	22
河原町三条	22
神川小学校前	21
清水道	20
西大路七条	20
四条中新道	20

※20件以上回答のあったバス停のみ掲載

最寄りの地下鉄駅名	件数
四条	277
竹田	244
京都	208
北大路	206
今出川	147
五条	141
太秦天神川	124
丸太町	120
二条	120
醍醐	117
国際会館	101
山科	88
九条	86
西大路御池	82
烏丸御池	74
京都市役所前	61
石田	57
東野	54
御陵	54

※50件以上回答のあった地下鉄駅のみ掲載

**問7 あなたがよく乗車される区間のバス停及び地下鉄駅をお書きください。**

( ) 駅・バス停 から ( ) 駅・バス停まで

**①全体（市営＋民営）**

よく乗車する区間のバス停・地下鉄駅は次のとおりとなっている。

乗車のバス停・地下鉄駅	件数
京都	92
竹田	83
醍醐	75
山科	60
北大路	53
丸太町	51
四条烏丸	49
五条	48
御陵	47
二条	45
東野	39
烏丸御池	37
四条	37
石田	34
京都市役所前	33
四条大宮	33
四条河原町	31
鞍馬口	28
小野	27
四条堀川	27
国際会館	26
六地蔵	25
榊辻	24
千本中立売	22
四条高倉	21
今出川	21
烏丸五条	20

※20件以上回答のあったもの

下車のバス停・地下鉄駅	件数
京都	484
四条河原町	345
四条烏丸	203
四条	164
山科	154
竹田	110
北大路	101
京都駅前	66
京都市役所前	63
四条高倉	62
丸太町	51
四条大宮	49
醍醐	48
北野白梅町	45
二条	45
国際会館	44
烏丸御池	39
桂	35
河原町	34
北山	33
西大路御池	31
東山	30
太秦天神川駅前	28
河原町三条	28
御池	26
三条京阪	25
六地蔵	25
府立医大病院前	24
烏丸今出川	22
今出川	21
三条	21
太秦天神川	20

※20件以上回答のあったもの

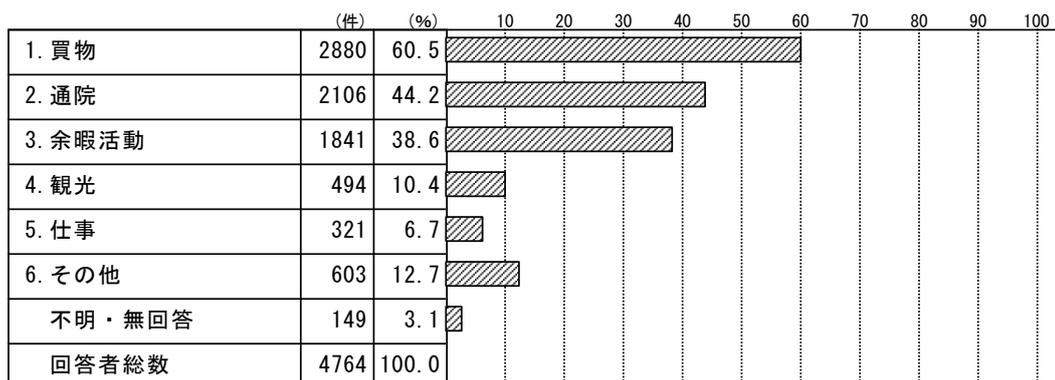
## 問8 あなたが敬老乗車証をご利用される主な目的をお選びください。

1. 買物 2. 通院 3. 余暇活動 4. 観光 5. 仕事 6. その他 ( )

### ①全体（市営＋民営）

「あなたが敬老乗車証をご利用される主な目的」（複数回答）については、「買物」が2,880件で60.5%と最も多く、次いで「通院」が2,106件で44.2%、「余暇活動」が1,841件で38.6%と続いている。

問8 あなたが敬老乗車証をご利用される主な目的



### ②調査票種別

調査票種別では、「市営調査票」「民営調査票」とも、順位的には、上位から①「買物」、②「通院」、③「余暇活動」となっている。

調査票種 × 問8 あなたが敬老乗車証をご利用される主な目的

上段：実数（件）  
下段：構成比（%）

問8		あなたが敬老乗車証をご利用される主な目的							不明・無回答	回答者総数
		1. 買物	2. 通院	3. 余暇活動	4. 観光	5. 仕事	6. その他			
調査票種	1. 市営調査票	2549 60.3	1786 42.3	1689 40.0	453 10.7	292 6.9	541 12.8	125 3.0	4227 100.0	
	2. 民営調査票	331 61.6	320 59.6	152 28.3	41 7.6	29 5.4	62 11.5	24 4.5	537 100.0	
	不明・無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	回答者総数	2880 60.5	2106 44.2	1841 38.6	494 10.4	321 6.7	603 12.7	149 3.1	4764 100.0	

### (3) 自由記述

#### 問9 京都市の敬老乗車証制度について、ご自由にあなたのご意見をお書きください。

アンケートにおいて回答者から得られた自由回答については、全体として、「便利に利用させてもらっている」、「利用できることに感謝している」、「健康な生きがい形成に役立っている」などの好意的な意見がみられ、制度継続の声が多かった。その一方で、「市財政を圧迫しているの負担料金を上げるべきである」とか「負担料金の区分をもっと細かくすべき」などの意見もみられ、中には「制度を廃止すべき」との意見も少数ながらみられた。

#### ■主な意見（抽出）

##### ●敬老乗車証の効果に対する意見

- ・ 運賃が無料ということで外出意欲がわき、歩き回ることによって健康維持につながり、通院等の無縁に繋がり老人医療費の削減にもなりと思ひ、常日頃感謝の気持ちで使わせてもらっています。願わくは此の制度今後とも長らく続けていただきたいと思つて居ります。
- ・ 月に1度、外に出られます。買い物も町にまた人の出会いができます。ありがとうございます。
- ・ 敬老乗車証のおかげで通院が可能。10年間（5年間夫婦）。そのほか旧宇多野療養所までの通院。乗車証のおかげで通院が可能となっています。多謝！！
- ・ 高齢になって来た為に自家用車を止めてバスや地下鉄を利用する様にしている為に大変に助かっています。従つてこのまま続けてほしいと思つています。
- ・ 敬老乗車証のおかげ様で、行動範囲が広がつて、利用できています。
- ・ 敬老乗車証を利用することによつて歩く回数が増加し、健康が保たれることが大変良いことだと思ふ。
- ・ 乗車証があると、植物園や行きたい所へ気軽に行ける。バス乗車券があるから行こうと思える。助かります。バスの運転手の次の駅の名前を知らせるやつ、前は声が小さい人が数多かったがこのごろはまあまあの人が増えてきてよい。乗車証は絶対にいります。これがあるから外出できます。
- ・ 大変重宝させていただき、感謝しております。乗車証があるため、外出の回数も増えています。出るとお金も使いますし、広い目で見ますと、社会が回ると思つています。
- ・ この制度のお陰で外出が自由にできてありがたいです。乗り換えが何度でもできますし、乗り間違えても料金関係なく乗り継ぐことができますので、ショックを感じなくて済みます。これがなかったらおそらく家に引きこもることになるでしょう。頭も体も衰えることが必定です。財布からお金を出したり切符を探したりする必要がないのでスムーズに乗り降りできて運転手や乗客を待たせることがありません。身分証明の代わりにしてくれることもあるし、外出先で倒れたりしても何らかの手がかりになつて安心です。外部の情報への関心を持つことができます。他、多数の利点あり。
- ・ ありがとうございます。すごく利用させていただいております。私たち年金生活になると、中々外出することも控え気味になりますけれども、敬老乗車証のおかげで外出もでき、また、御近所の方々とも出かけることが増えました。コミュニケーションが取れてよいことだと思ひます。今は入院していますが、元気になつてバスに乗りたいです。運転してくださる人も皆良い方々が多いです。本当にありがたいです。ありがとうございます。

- ・ 通院にとっても助かります。ありがとうございます。
- ・ 年金生活にとってはなによりもありがたい。もし敬老パスがなければと思うと歩いていける範囲にスーパーもないし、病院もないから不自由な生活になり、生活費もかさみ不安である。
- ・ 敬老乗車証制度によって毎日外出して歩く機会もあるので、健康上きわめて効果があります。京都市の高齢者福祉制度の中でも最も充実したものとして感謝しています。

### ●サービス改善に関する意見

---

- ・ 時間通りに来ないので急用の時困ります。もう少しパスを大きくして下さい。お金安くして乗り降りをよくして下さい。
- ・ お願いできるものなら、阪急電鉄、京阪電鉄の京都市内だけでも敬老乗車証が利用できたら有難いと思っています。大阪の橋下市長が言ってらっしゃいますが、敬老乗車証で近畿一円の地下鉄、バスが利用できるようにしたいという話を聞いた時、そうなるといいなと思いました。すみません有難うございました。
- ・ 私は腰痛で、バスの長いいすに座っている時にアクセル操作が乱暴な運転手さんの時、前後に揺れて腰が痛いので、アクセル操作をうまくやるよう指導してください。約5割の運転手はアクセル操作が乱暴です。
- ・ バス停の電光掲示板の普及を早急に！ みぶ車両での乗務員交代を乗る前に事前に知らせてほしい。
- ・ 私が利用する市バス丸太町七本松の停留所の「椅子」が撤去されています。そのため、友だちが椅子のある御前丸太町まで行かれます。理由は立って待っているのがしんどいからです。加齢と共に椅子が必要なのです。どのバス停にも椅子の設置をお願いします。
- ・ 敬老乗車証以外のことですが、バス停に椅子を置いて下さい。足腰が痛いので立っているのがつらいです。宜しくお願いします。
- ・ 地下鉄のエレベーターをもっとつけてください。（トイレも）
- ・ 乗車証をパスカード（JR IC O C A）みたいにできますか？
- ・ 京阪、JRも利用できれば。区間指定が良いが。
- ・ 京都バスも利用できるとありがたいです。
- ・ 私鉄の市内区間の敬老乗車をできませんか？市バスの本数が少ないため。

### ●乗務員の接遇に関する意見

---

- ・ バスは運転する人によって無愛想な人もいるので、おもに地下鉄を利用することが多い。
- ・ 昔と違って地下鉄の職員はマナーが正しいのに比べバスの運転手は良い人とマナーに問題のある人がいる。
- ・ 市バスを利用し、下車の際、かならず「アリガトウ」と声をかけるが、気をつけて、ごくろうさん、はいおおきに、ありがとう、いずれかの応対が70%ある。その他30%程の人は無愛想で何も応対なし。この30%の人が運転も粗悪に思われる。気をつけてほしい。この4日間は体調が悪かったため利用していないが、前週では市バス10往復、地下鉄は3往復ぐらいあります。
- ・ 敬老乗車証による乗車にはあきらかに乗務員が無愛想で不愉快を感じる事が大いにある。「タダ

で乗せてやっている感が抜けないのか？」

- 敬老乗車証を利用しておりますが、乗務員のかたの大半に冷たい態度が見られます。降車時にありがとうといっても無言の方が多い。私の心では無料で走っているのではないと思っていますが。
- いつもよく利用させています。ありがとうございます。乗務員もマナー良く、気持ちよく利用させています。これからもがんばってください。
- サービスにおいて、ほとんど良好ですが、時には敬老乗車証を見ない無愛想な方もいます。地下鉄において、全て良好だと思いました。
- 敬老乗車証を利用している多くの友人や知人たちがバスを降車の際、運転手は乗車券や金を払うときは愛想がいいが、敬老乗車証を見せるとろくろく見ないでまるで無料で乗せてやっているという目つきで無愛想でその差別は誠に不愉快。利用者の中には、敬老乗車証は無料でなく、市民税を払っており、バスの運転手は我々の税金で給料をもらっていることを忘れないでほしいと激怒する人もおります。地下鉄の職員のかたは、マナーがよいと耳にします。これは、小生もしばしば経験致します。市バスに関しては観光で京都に訪れた人もがらが悪いと、評判がよくありません。
- いつも大変な時に利用させていただいています。車いすのバス乗降には運転手さんは大変なお世話していただける姿には頭が下がります。ご苦労様です。年金生活者、いつも感謝しています。

### ●負担金等に関する意見

---

- いつも感謝しつつ、バスや地下鉄を利用させてもらっています。心配なことは大阪がやろうとしている乗車ごとに 50 円払うという案です。毎年の交付時に最低 3000 円の負担が。たとえ”月 500 円×12 ヶ月”で 6000 円/年の負担までは文句を言う老人はほとんどいないと思います。
- この制度は続けていただきたいと思います。年金生活者ですので。それから 10000 円負担の利用者の収入の下限と上限の中が広すぎるように思います。年 200 万ぎりぎりでは 10000 円負担は大きいです。
- いつも赤字と聞いておりますが、無料でなく 1 回=100 円（乗り換えても毎回）としてはどうか？嵐電全線 200 円のように！！
- 市バス、地下鉄の運営は以前より赤字と聞いています。黒字なら現状の料金でよいですが、赤字なら料金を値上げすべきと思います。今の 2 倍くらいはと思います。高齢者の自己資産は多いと報道されていますから。
- 大変ありがたい制度です。交通局が赤字ならば、もう少し値上げしてもいいのでは。
- 以前は無料だったのに敬老と言うならば、年金から 3000 円は苦しいので無料にしてください。なぜ、河原町七条から河原町九条の間に市バス路線がないのですか。（南北）
- 現在の乗車料は安すぎる。2 倍か 3 倍に増額してもよいのではないのでしょうか。
- 私は現在年金所得だけの収入で所得は 200 万円を僅か 2 万上回るだけのなのであるが、負担金を 10000 円支払っている。所得が 700 万迄の人と同額(10000 円)とはどう考えてもおかしいと思う。細分化を考えたらどうかと思う。（例）200 万円～300 万円・・・6000 円、300 万円～400 万円・・・7000 円、400 万～500 万・・・8000 円、500 万～600 万・・・9000 円、600 万円～700 万円・・・10000 円
- 大阪市のように無料は難しいと思うが、年金生活者にはこれ以上高くなると使えなくなる。現状維持でお願いしたい。

- 76歳になると、出かける回数が月に1回あるかないかです。10000円の負担をしていますが、1年間で元を取れるかどうかです。75歳以上はもう少し負担を少なくしていただくと助かります。
- 今の制度はよいが、年間の利用回数によって料金を定めるのがよいと思う。所得によって決めるのはどうかと思います。年間10回利用した者と100回利用した者で同一というのは合理性に欠けている。回数券では不正が出るので一考を要する。回数別の乗車券を発行してはどうか。
- 外出の折に大変便利に使用させていただき、感謝しています。市の財政困難の折、私の場合、3000円負担ですが、全体的に2、3割高になっても致し方がないかと思っています。

## ●制度継続に関する意見

- ①良い制度である。発案者に敬意を表したい。②市税との関係で、券面額（実際は色）に差があるのはやむを得ないとしても、対象の幅は広げるべきである。③なにはともあれ、ありがたく、感謝の極みである。
- 便利で大変助かっています。仕事の上でも健康維持の上でも欠かせない存在です。絶対続けてください。稀にみる善政といえます。
- 新聞記事を見ても、実際に自分でバス、地下鉄に乗ってみても、京都市の地下鉄、バスが赤字になっている様子はよくわかる。どうみても利益が出るとは思えない。それでも私たち高齢者にとってみれば、敬老乗車証の制度は本当に有難いと思う。もしこの制度がなく、乗車の都度220円必要としたら、高齢者の活動は大幅に抑制され、市内の日中は閑散とし、活力の無い風景となるだろうと想像している。
- 敬老乗車証について、御高配賜り誠に有難く感謝申し上げます。大原は市バスが廃止されてから京都バスだけですが、車の運転ができない者にとっては、正に命綱のような存在で、市内のように220円で行動できるならともかく、一寸街へ出ると1000円は軽く飛んでしまうので、年金生活者にとっては涙が出るほど有難い制度です。どうぞ、この制度が廃止されることなく、継続して下さい様お願い申し上げます。
- ありがたい制度だと感謝しております。平日頃は近所で済ませる買い物も、一寸遠くへ足を伸ばしてみることで、新しい何かに出会える楽しみがあります。その時はエレベーター、エスカレーターを使わず、健康のためにと、運動不足を補っています。美術館巡りも楽しみの一つです。敬老乗車証が廃止されませんようお願いしております。
- この制度を廃止にしないでほしいです。これからもいろいろな所、遠くまで足をのばせる。そのことにより経済効果も見こめると思います。（敬老乗車証も無料ではない。その場所で買物をするので。）
- 敬老乗車証制度は大変私は毎日の生活に気持ちの上で大変楽しくいろいろな所に行き、毎日を送っています。通院、友達と、今後もこの制度を持続可能で使いやすい制度であることをお願いします。
- 応分の負担をする今の制度は良いと思います。

## ●制度の廃止に関する意見

---

- 廃止すべきだ。理由は現在 70 歳以上の人は年金が充実し恵まれている。これ以上老人優遇は必要ない。あると使用したくなる。
- 敬老乗車証は所得により、3000円～になっているが、年間数回の乗車券を敬老の日に無料配布し、年間を通じて敬老割引券を発行し、従来の敬老乗車証は廃止するべきであると考えます。
- 市の財政が圧迫されている状態の中では、廃止すべきである。代替案としては、50%割引回数券を希望する人には一定の枚数を配布するようにする方法がよい。一市民である以上、お金の負担の一部でもするべき。
- 無料の制度は廃止すべき。本当に困っておられる方は例外。福祉の二重取りはやめてほしい。ばらまきに等しい。
- 高齢者にとってはありがたい制度で、有効利用させていただいています。しかし、ますます高齢者が増加する中、財政面で少しばかり心配です。京都市の地下鉄、バスは、他都市に比べて高いと思います。これ以上運賃を値上がりされるようでしたら、若者と公平感を保つため、この制度は廃止すべきです。高齢者は医療負担等でも優遇されていますので。

## ●その他の意見

---

- 最初、京阪バス等の乗り方がわからなかった。初めての人がパスをどう使うのか交付の時に説明が必要では…。
- 運転免許証を返納しましたので、敬老乗車証で身分証明となるように、例えば小さな顔写真でも貼るように工夫して通じるような証にして頂けたらと思います。
- 人口構成比から見ても資格者の占める割合は年々増加する事がはっきりしているため、将来の財政の重しにならない為にも現行のシステムでよいのか今から検討すべきだと思いますが（現行の 5 段階での負担方式是非の見直し 利用都度一部運賃負担 年間利用限度額の設定 など）
- 乗車券等。小銭を出して買い手間が大助かりです。乗降等の場合、敬老乗車証を見せるだけで乗降できますので楽です。年齢が高いと動作が大変遅くなりますが、敬老乗車証をもっているだけで、市内が自由にできます。移動しやすいです。これからもできる限り乗車証を利用できるようにお願いします。
- 乗車の都度、現金を出す手間がなく、いくらになるか心配なくとても便利に利用させていただいております。
- とても便利で助かっています。敬老乗車証では乗れない区間（京阪バス）があるとか説明文がほしいですが。